令和７年度　つかわき便り　　令和７年６月２日発行

ゆうらくせん 遊楽船６月号

施設長　福永政和

大阪・関西万博へ利用者第２班を引率して行ってきました。私は是非とも利用者や職員に、実際に会場へ行って日本はもとより世界の未来がどのような技術革命が行われ創造されようとしているのか、実際に体感してほしいと思っていました。

幼い（９歳）ころ「太陽の塔」でおなじみの５５年前（１９７０年）の大阪万博に父に連れられて行ったことを思い出します。青い目をした外国人が珍しく、いろんな国のパビリオンで初めて見る光景に驚いていました。調べてみると、当時は終戦２５周年、戦後の高度経済成長を成し遂げ、アメリカに次ぐ世界第２位の経済大国となった日本の象徴的な意義を持つイベントとして開催されています。当時のテーマは「人類の進歩と調和」、７７の国と地域が参加しています。１９６４年に東海道新幹線が開通、アジア初となる東京オリンピックが開催されるなど当時の日本はまさに急速に成長をとげていたことをうかがい知ることができます。とはいえ、地方住まいの私たちの生活ではブラウン管の白黒テレビがやっと家庭にも入ってきた時代です。あれから５０年、さらに技術革命が行われ、誰もがスマホを手にし、自動運転の車が走るなど、誰がこのような世の中が訪れることを予想できたでしょうか。今回の万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」、ずいぶん変化しました。技術革命で得た便利さとは裏腹に温暖化や異常気象が引き起こす生態系への影響、環境破壊やプラスチック汚染、持続可能な開発など地球規模の課題に直面しています。１５８の国と地域が参加し世界規模の課題への創造です。

とにかく外国人の多さにびっくり、おそらく５割以上は外国人です。会場に入ると圧倒的に目立つのはギネス世界記録にも登録された大屋根リング、神社仏閣などに使用されてきた技術に現代の工法を加えて建設されたとのこと、一周２キロととんでもない大きさは圧巻です。各国のパビリオンでは民族衣装をまとってのショーでお出迎え、様々なテクノロジーを駆使した展示に釘づけにされてしまいます。案内するボランティアの日本人は英語が堪能で、どの国の人とでも笑顔で接しています。中年や高齢者の多くのボランティアが活躍しているのも印象的でした。

何より興味を持ったのがやはり日本のパビリオン。「終わりなき循環の旅」、３つのエリアに、それぞれ強く訴えるものがあり、人間の未来、これからの生き方について考えさせられました。どう表現すればよいのか難しいのですが、総じて、利用者の皆さんの食や医療をはじめ世界中の人々が便利さだけでなく、生命の尊さやより幸せに生きるための意味を強く感じさせられる空間でした。利用者の皆さんにとっては深く理解することは難しいかもしれません。しかし、多くのパビリオンでいつもの旅行以上に興味深く不思議な体験ができたことは間違いありません。

更には多くの国が、障害者に対して時間待ちなく優先入場できるなど手厚く歓迎する配慮も有難い限りでした。利用者の皆さんとともに一生涯に残る思い出の旅となりました。

第２班　大阪への旅

OSAKA-KANSAI JAPAN EXPO2025

５月２６日（月）から２９日（木）、２班６名は３泊４日の大阪への旅行を楽しんできました。今回は話題の大阪・関西万博をメインとした日程です。大阪城や通天閣、りんくうアウトレットなどの観光やショッピングももちろんですが、なんといっても初めての万博はとても楽しい思い出となりました。シンガポール、アラブ首長国連邦、カタール、チリやラジルなど行ったこともない多くの国のパビリオンを訪ねました。どこへ行ってもにぎやかで世界中を旅している気分になりました。こうした世界的なイベントに行けたことが何よりの財産です。

縄文の森春まつり

　毎年５月の連休に開催される縄文の森春祭りに、今年も出店し、併せて祭りを楽しんできました。
霧島市内外から多くの方々が来場され、縄文の森ならではイベントを楽しみました。市内の中高生によるブラスバンドやダンスなども毎年の楽しみです。
　多くの方々につかわき特製のパンや陶器を購入していただきました。
　販売にかかわらない利用者の皆さんも施設のマイクロバスで送迎して楽しんでもらいました。

陶芸班の皆さん、入選おめでとう！
中崎さん、堀切さん、横手さん、今吉さん

賞

　第71回県美展の審査結果が公表されハートフルの部に出店した陶芸班４名の作品が見事に入選を果たしました。５月１５日（木）付けの南日本新聞にも名前が掲載され、入選された４名の皆さんも大変喜んでいらっしゃいました。
　県美展は５月１７日から２５日まで鹿児島市の黎明館と市立美術館で開催されていましたので、２０日（火）には陶芸班は自分たちの展示作品を見に、美術館へ出かけました。
　これを励み、さらに陶芸活動を頑張っていただきたいと思います。

おめでとう！中崎さん　障害者スポーツ大会

５月１８日（日）、鴨池陸上競技場にて開催された障害者スポーツ大会に中崎さんが出場し、フライングディスク競技の部で見事に一位となりメダルを獲得しました。日中活動の時間の一部をさいての練習の成果が存分に発揮され、うれしい一日となりました。かねてから体を動かすことは大好きな中崎さんですが、こうした大会で交流を図り、親睦を深めることは、これからの生活へのますますの励みにもなります。他の利用者の皆さんもチャレンジしてほしいと思います。

５月１２日（月）火災避難訓練を実施しました。もしもの時に、対応できるようにと、あえて利用者の皆さんには訓練があることは知らせずに実施しましたが、職員の声かけや指示に従って、しっかりと行動することができました。また、午後には講師に地元駐在所の警察官を招いて、職員を対象とした不審者侵入への対応訓練を実施しました。かねてから備えてある「さすまた」を使っての撃退方法をはじめ護身術など改めて教授していただきました。今後の安心安全な生活を守るためにもこうした訓練を続けていきたいと思います。

HAPPY BIRTHDAY

５月２５日（日）、５月生まれの利用者さんの誕生会を開催、みんなでお祝いしました。５月生まれは木佐木チヅ子さん、甑明弘さん、永田修一さん、鮫島のぞみさんの４人です。この４月入所された永田さん（１９歳）はつかわきで迎える初めての誕生会でした。プレゼントを手に、４人ともとてもうれしそうにしていらっしゃいました。皆さん、これからも益々、お元気で。

自治会主催の誕生会